

事務事業名		高齢者介護予防拠点施設運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 介護保険サービスの充実と介護予防の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4823	一般	3	1	3	高齢者介護予防拠点施設運営事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成15年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市高齢者介護予防拠点施設条例、同施行規則		実施方法		直営	
	事業区分		事業分類		施設維持管理事業(市主体)		リーディングプロジェクト		該当なし		
	市長マニフェスト		2-9								

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
高齢者の健康づくりと介護予防知識の普及を図り、要介護状態になることを予防するため、佐野市介護予防拠点施設を設置する。介護予防拠点施設である「いきいき元気館たぬま」、「ふれあい館梅の里」、「葛生清和荘」の維持管理を行う。			介護予防拠点施設である「いきいき元気館たぬま」、「ふれあい館梅の里」、「葛生清和荘」の維持管理を行った。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			維持管理にかかった経費	千円	3,028	1,596	1,891			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
おおむね60歳以上の高齢者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			60歳以上の高齢者数	人	41,687	42,554	43,421			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
地域の活動に参加してもらえる高齢者、介護をいつまでも必要としない高齢者を増やしていく。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			一次予防事業参加者数	人	4,902	5,105	5,900			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
65歳以上の高齢者が要介護状態等にならないようにする。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			一次予防事業参加者数	人	4,902	5,105	5,900	5,950	6,000	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円			1					
	一般財源	千円	3,028	1,596	1,890					
	事業費計(A)	千円	3,028	1,596	1,891	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	10	消耗品費	1	消耗品費	12		
			燃料費・光熱水費	834	燃料費・光熱水費	786	燃料費・光熱水費	961		
			修繕料	144	修繕料	175	修繕料	214		
			通信運搬費・火災保険料	122	通信運搬費・火災保険料	122	通信運搬費・火災保険料	127		
			委託費	556	委託費	487	委託費	562		
受信料			13	受信料	15	受信料	15			
工事請負費			1,296	旅費	4					
負担金	53	負担金	6							
正規職員従事人数	人	1	1	1						
のべ業務時間	時間	120	100	100						
人件費計(B)	千円	467	394	394	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,495	1,990	2,285	0	0				

事務事業名	高齢者介護予防拠点施設運営事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	-----------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	旧田沼町で平成15年から実施していた事業を合併後佐野市が引き継いだ。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口、高齢化率ともに年々増加し、高齢者対策の重要性が増している。平成18年度から介護保険事業の中で介護予防事業を行うようになった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市議会議員から介護予防の充実が要望されている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 高齢者人口の増加とともに要介護認定者が増加しており、介護予防を実施する施設の維持管理は、政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 介護保険事業とも関連しており、市が関与しなければならない。この事業は、介護予防拠点施設の維持管理を行うものであり、民間に委ねるものではない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 定年を迎えた年代以上を対象に介護予防の場を提供することは、介護予防の円滑な実施のために妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 本事業は、活動の場の提供であり、多くの高齢者が利用しており成果は出ている。事業は維持管理を行うだけのものであり、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 事業費は施設の維持管理費のため、削減は困難である。人件費についても必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 介護予防事業を実施するための施設であり、受益者負担は不要である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	今後、市として介護予防を推進するため、休止・廃止はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			